

山形



コロナ禍に流れ流されキャンプ沼

山形県屋外広告美術協同組合 置賜支部 鷹森 泰治 (サインズギア)

空前のキャンプブームである。今から三十年近く前にもオートキャンプのブームがあったので四半世紀ぶりのブームになりますね。当時からミューハーな私は当然の如くオートキャンプにハマリテント、タープ、ランタン、バーナー等通りのキャンプギアを揃えて毎年夏休みには家族で海へ、山へ、湖へと出かけていました。当初は必要最低限の道具でキャンプを楽しんでいたのですが周りの家族連れや本格的なキャンパーさんが使っている道具が気になりだし調べる

行きたがらなくなり我が家のキャンプブームは自然消滅したのでした(我が家というより私だけのブームだったよ)うですが:妻と子供はテントに寝るのが嫌だったらしい。

増えてしまう事態に(笑)。それも悪いことに昔と違って今はインターネット、SNSの時代。インスタグラム、YouTube等で簡単に情報が手に入り、専門店でしか売っていないギアでもネットですぐ購入できる。昔と同じ轍は踏まぬようにと思っていました。次から次へと出てくるニューギアに新しいキャンプスタイル、ついつい誘惑に負けて買ってしまう。

と欲しくなりどんどんギアが増えていくわけです(笑)、そうなるに大量のギアを積んでの運搬、設営、撤収が苦痛になり車中泊が多くなり子供も親と

あれから約二十年またキャンプにハマっています。きっかけは新型コロナのパンデミック。令和二年春の緊急事態宣言と県を跨ぐ移動の自粛それと三密の回避。当然のごとくゴールデンウィークはどこにも出かけられず悶々と過ごしておりました。そこでいつまで続くかわからないコロナ禍のレジヤリーについて思案していたところキャンプならアウトドアなので三密にならず、気を付ければ周りにも迷惑を掛けずに出来るはず。早速物置の奥から昔のキャンプギアを出してきて使えるかを確認、全てのギアが問題ないようなので直ぐにでもキャンプに行けますが、まずは近くの河川敷でデイキャンプをして慣らし

「悔いの無い人生、悔いの無い買い物」私がよく観ているユーチューバーさんの格言ですがすっかり私も感化されています(というか妻への言い訳です)が)。このように新しいギアやスタイルが出てくると我慢出来ずに買ってしまう際限なくキャンプギアが増えていく様を「キャンプ沼」と言うそうですが(ギアだけに限りませんが)、過去の反省も空しく再び沼にハマってしまいました。



度で二泊キャンプをしています(連休には二泊することも)。やっぱり世間の皆さんも考えることは同じですね、いろいろなキャンプ場に行きましたが週末は家族連れ、友人グループやカップル等でのキャンプ場もいっぱい。多分コロナ禍のフラストレーションが今回のキャンプブームに拍車を掛けていると思えます。で、何回かキャンプをした後またもや昔と同じように周りの人が使っているギアが気になりだし少しずつですが

「キャンプ沼」と言うそうですが(ギアだけに限りませんが)、過去の反省も空しく再び沼にハマってしまいました。



事務局便り

年末から今年になって「コロナウイルス感染者がだいぶ減り、今年は通常通り行事などできそつかなあと」思っていた矢先に、またオミクロン株が大流行し、先の見えない状況になってしまいました。本当にいつまで続くんでしょうね!

今年なんと「公共パネル展」や「レクリエーション」などやれるようになる事を願っています。

今年も雪が多くて雪片付けが大変です。足腰にきますね! 鍛えねば(笑)

今年もよろしく願っています。

事務局員 中川 順子



<http://www.c-daiwa.co.jp>
株式会社 クリエイティブダイワ